

(1) 川上（山側）における取り組み

素材生産量の増加とA・B・C材全てを搬出する林業への転換

人工林面積1ha当たりの
木材生産額の都道府県順位の上昇

策定時点 17位 (H24)
中間時点 28位 (H28、目標:13位)
行動目標 19位 (H31)

儲かる林業施策提案及び
第1種木材生産林からの素材生産量の拡大

策定時点 5,000m³ (H25)
中間時点 16,300m³ (H29、目標:18,000m³)
行動目標 21,000m³ (H32)

間伐事業におけるB・C材の搬出量の拡大
(伐捨→搬出)

策定時点 40m³/ha (H25)
中間時点 58m³/ha (H29、目標:70m³/ha)
行動目標 70m³/ha (H32)

素材生産効率率の向上

策定時点 1.8m³/人・日 (H25)
中間時点 2.8m³/人・日 (H29、目標:3.0m³/人・日)
行動目標 4.0m³/人・日 (H32)

新規就業者の雇用 (H27～累計)

策定時点 —
中間時点 86人増 (H29、目標:35人増)
行動目標 125人増 (H32)

(2) 川中（製材・加工・流通）における取り組み

A材・B材・C材毎の受け皿の確保と、
競争力のある製材・加工・流通体制の構築

大規模製材工場と川上（山側）との
直接安定取引契約の締結

策定時点 —
中間時点 11,694m³ (H29、目標:10,000m³)
行動目標 22,000m³ (H32)

集成材工場への県産材ラミナの供給量拡大

策定時点 —
中間時点 10,815m³ (H29、目標:12,000m³)
行動目標 20,000m³ (H32)

(3) 川下（マーケット）における取り組み

県産材製品の販路開拓及び多用途での利用拡大

公共事業や公共建築物での県産材使用量
(製品ベース)の拡大

策定時点 5,000m³ (H25)
中間時点 5,234m³ (H29、目標:7,000m³)
行動目標 7,000m³ (H32)

県産材自給率の向上

策定時点 55% (H25)
中間時点 58% (H29、目標:62%)
行動目標 62% (H32)